

D

S

N

O

E

no.
82
2017

my life

ダンス マイライフ

[予告]

2018 スーパージャパンカップダンス
感動・感激・感嘆・感涙・感謝! セグエの5KANを感じて!

[報告]

平成28年度事業報告

[競技会詳報]

第38回 日本インターナショナルダンス選手権大会
2017年 King of Dance 全日本10ダンス選手権大会
2017 JBDFプロフェッショナルダンス選手権大会

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

本連盟はtotoを応援しています。本誌はtotoの助成により作成しています



「ダンス・マイ・ライフ82号」/平成29年12月12日発行 / (公財)日本ボールルームダンス連盟

Model: Victor Fung & Anastasia Muravyeva



ROYAL DANCE
by Chacott

Chacott チャコット株式会社 [日本スポーツダンス振興会 会員] www.chacott-jp.com チャコット公式通販

ダンス館渋谷:TEL.(03)6861-5488 池袋劇場通り店:TEL.(03)5985-8281 吉祥寺店:TEL.(0422)23-1501 町田店:TEL.(042)720-2435 横浜店:TEL.(045)311-0421
千葉店:TEL.(043)223-5027 柏店:TEL.(04)7167-3733 大宮店:TEL.(048)658-5007 札幌店:TEL.(011)232-1412 仙台店:TEL.(022)225-7441
新潟店:TEL.(025)222-0606 金沢店:TEL.(076)267-6582 名古屋店:TEL.(052)242-4377 京都店:TEL.(075)212-5731 心斎橋店:TEL.(06)6214-6030
神戸店:TEL.(078)334-7745 岡山店:TEL.(086)801-5861 広島店:TEL.(082)541-2015 鹿児島店:TEL.(099)239-0477
福岡店:TEL.(092)711-0211 熊本店:TEL.(096)312-7751

●通信販売のお申し込み・オーダードレスのお問い合わせ先/ボールルームダンス販売部:〒150-0002 渋谷区渋谷1-8-1 第3西青山ビル B1F TEL. (03) 3476-2101 FAX. (03) 3476-2105



JAPAN CUP DANCE

2018 スーパーマジックジャパンカップダンス

2018. 3. 3 [Sat] - 3. 4 [Sun]

感動・感激・感嘆・感涙・感謝! セグエの5KANを感じて!

8:30 ~ 20:30 (予定) 千葉 幕張メッセ イベントホール

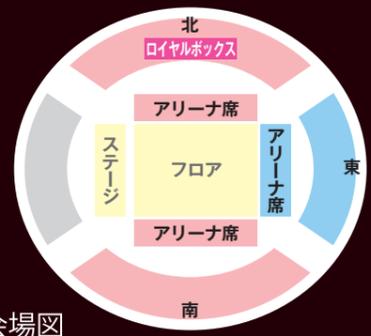
全日本セグエ選手権 / 全日本選抜ダンス選手権

主催：(公財) 日本ボールルームダンス連盟 (JBDF) 主管：(一社) 東部日本ボールルームダンス連盟
後援(申請中)：スポーツ庁 / 千葉県 / 千葉県教育委員会 / 千葉市 / 特定非営利活動法人国連UNHCR協会 / 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

新たにアマチュア・ライジングスター競技会新設! 先着120組!

◆競技内容	3/3(土)	3/4(日)
●全日本セグエ選手権	ラテンアメリカン・セグエ	スタンダード・セグエ
●全日本選抜ダンス選手権(プロ)	S5種目の単科	L5種目の単科
●全日本選抜ダンス選手権(アマ)	L5種目の単科	S5種目の単科
●プロ・ライジングスター競技会	S (F・Q) 2種目総合	L (C・S) 2種目総合
●グランドシニアダンス選手権	L (C・R・P) 3種目総合	S (W・T・F) 3種目総合
●スーパーシニアダンス競技会	S (W・Q) 2種目総合	S (T・F) 2種目総合
●全日本ジュニアダンス選手権	S (W・T・F・Q) 4種目総合	L (S・R・P・J) 4種目総合
●全日本ジュブナイルダンス選手権	S (W・T・F・Q) 4種目総合	L (C・S・P・J) 4種目総合
●アマ・ライジングスター競技会	L (R・P) 2種目総合	S (W・T) 2種目総合

共通
エントリーカード
(マークシート)で
お申込みできます!



会場図

お得な前売りチケット絶賛発売中! (前売り券は2月25日(日)までにお買い求めください)
◆チケットぴあPコード予約(音声自動予約)電話 0570-02-9999 Pコード:837-520 ◆ネット予約 <http://pia.jp/>
チケットの受取り並びに購入は全国のセブンイレブン、サークルKサンクス(カルワザステーション設置店舗のみ)、チケットぴあ店舗にて承ります。

入場料金(全席指定)	アリーナ席						2階席		
	SS(南北東1列目)	SA(南北東2列目)	SB(南北東3列目)	SC(南北東4列目)	SD(南北東5列目)	SE(東6・7列目)	H(南北10-13列目)	J(南北14列目)	
全国のJBDF認定教室でお求めいただけます。 ※赤字の席はチケットぴあではお求めになれません。	22,500円	20,500円	19,500円	18,500円	17,500円	16,500円	4,000円	3,000円	
券種	1階席								
	ロイヤルボックス	S(南北東1列目)	A(南北東2列目)	B(南北東3列目)	C(南北東4列目)	D(南北東5列目)	E(南北東6列目)	F(南北東7-8列目)	G(南北9列目)
前売券は、全席10%引きで販売致します。	22,000円	20,000円	16,000円	13,000円	10,000円	8,000円	7,000円	6,000円	5,000円

チケットに関するお問合せ：チケットセンター(一社)東部JBDF 電話 090-8747-1148(月~金11:00~17:00 / 土・日・祝・年末年始は休み) EJBDP 電話 03-5652-7361

※S：スタンダード L：ラテンアメリカン

公益財団法人日本ボールルームダンス連盟

平成28年度事業報告

公益目的事業

1 普及・啓発に関する活動

① J B D F はじめてのボールルームダンス(社交ダンス)指導者養成講習会事業

- **目的**：学校教育、社会教育の場並びに学社連携の教育の場において、全国の多くの児童・生徒がボールルームダンス(社交ダンス)の特徴である音楽と運動の両面から「創造できる楽しさと踊りの深まり」や「人とかかわりの調和」等の学びの体験を通じて、生涯にわたって運動に親しむとともに豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育て、健やかな心身を育むことを目的に、学校、地域でのボールルームダンス指導の実践に役立つ実技と指導法を講習し、全国に裾野を拡げていく指導者の養成を図る。
- **主催**：公益財団法人日本ボールルームダンス連盟
- **認定**：文部科学省「教員免許状更新講習」認定

- **助成**：独立行政法人日本スポーツ振興センター「トトオスポーツ振興くじ」助成
- **実施状況**：全国の幼・小・中・高等学校教諭、特別支援学校教諭等ならびにボールルームダンスの指導に関心のある一般の大人を対象に、全国6会場で実施し302名が参加した。

② 学校学習委員会事業

- **学校キャラバン隊・行政・学校・団体・産業界等との連携(協力を含む)**
- 平成28年度は予算の関係で中止した。

③ サマーセミナー

- **目的**：指導者を育成する為の講師・試験委員を育成する事業で、正しいボールルームダンスを不特定多数の一般の方に広めるとともに、全国的に地域差のない、ダンス指導者のための講習ができる人材の育成を目指している。
- **参加対象**：会員・不特定多数の一般の方
- **開催日**：平成28年7月12日(火) 10時30分～19時 13日(水) 10時～16時

- **会場**：テイアラこうとう「大ホール」

- **実施状況**：第17回のサマーセミナーには2日間で1,136名の会員及び一般の方の参加があった。スタンダードはフォックストロットを中心に講習を行い、ラテンはルンバを中心に行った。また、昨年の「みんなdeタンゴ」に続き、今回も「みんなdeチャチャチャII」というタイトルで、ルーティンを作りサークル等で活用していただく為の講習を行い好評であった。

④ 定期研修会

- **目的**：アマチュア地域指導員及び、プロ商業スポーツ施設インストラクターの会員に年に1回最新の技術の講習を行い、日本全国の指導者の指導技術力の向上を目指す。
- **参加対象**：会員

⑤ 審査員研修会

- **実施状況**：平成28年度はスタンダードはフォックストロット、ラテンアメリカンはルンバを指定種目とし、サマーセミナーで発表されたステップを中心の講習を全国42会場で行った。
- **目的**：認定審査員に年に1回審査観点についての講習を行い、日本全国の審査員審査技

- **会場**：テイアラこうとう大ホール

- **目的**：青少年の情操教育の環境及びボールルームダンスの若年層拡大を目的として全国各地にジュニア・スクールを展開し、その開校教室に対し支援や助言を行うとともに、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- **対象**：全国の未就学児・小学生・中学生
- **実施状況**：ジュニア・スクール開校教室は、本法人指定のカリキュラム(原則、1回につき60分～90分、13回を1クールとし年間3クール)に沿ってレッスンをを行う。本法人は、ジュニア・スクール開講教室に対し、無料で出席カードとシールを配布するとともに、5名以上の生徒を有するジュニア・スクールに対し、1回の開催につき、500円の交通費の支援を行った。

⑥ ジュニアダンス開発事業

- **目的**：青少年の情操教育の環境及びボールルームダンスの若年層拡大を目的として全国各地にジュニア・スクールを展開し、その開校教室に対し支援や助言を行うとともに、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- **対象**：全国の未就学児・小学生・中学生
- **実施状況**：ジュニア・スクール開校教室は、本法人指定のカリキュラム(原則、1回につき60分～90分、13回を1クールとし年間3クール)に沿ってレッスンをを行う。本法人は、ジュニア・スクール開講教室に対し、無料で出席カードとシールを配布するとともに、5名以上の生徒を有するジュニア・スクールに対し、1回の開催につき、500円の交通費の支援を行った。

⑦ ダンスウィーク「ダンスの日」事業

- **目的**：11月29日を「ダンスの日」と制定し、この日を中心に子どもから大人までを対象としたさまざまなイベントを全国各地で開催することにより、ボールルームダンスの普及促進に寄与する。各加盟団体及び認定教室等と連携し、全国展開を図りながら、多くの一般の人々にダンスを楽しんでもらう機会をつくることにより、ボールルームダンスの認知度を向上させ、広く国民に浸透させると共に、生涯スポーツとして根付かせることに寄与する。
- **参加対象**：ダンス愛好者及びダンスを経験したことのない一般の老若男女。

- **開催期日**：各加盟団体及び認定教室等の実情に合わせ、11月29日を中心に前後1週間で開催した。

⑧ 全国地域協会促進事業

- **目的**：生涯スポーツ・生活文化としてのダンスの普及を目的として、各都道府県地域協会がダンスを経験したことのない一般の人達も体験・参加できるようなイベント等を開催し、その野を広げるとともに地域協会の活性化を図り、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- **参加対象**：イベント等に参加する対象は、一般ダンス愛好者及びダンスを経験したことのない一般の老若男女。

実施状況

- **実施状況**：各都道府県地域協会において、ダンスパーティー、交流会、ダンスフェスティバル等のイベントが企画・実施された。本法人、実施した地域協会に対し、事業費として費用の一部を支援した。
- **《支援状況》**22都道府県地域協会 72事業

⑨ スーパージャパンカップダンス前夜祭・ダンスマイライフ大舞踏会

- **目的**：生活文化としてのダンスの普及および底辺拡大を図るとともに、国内のボールルームダンスの振興に寄与することを目的とする。
- **対象**：J B D F 会員、一般ダンス愛好者

2 相談・助言に関する活動

① 優良教室認定事業

- **目的**：プロフェッショナルダンス教師資格5級(プロダンスインストラクター)を所持し、本人の定めた自主規制案に則ったダンス教室に認定を与え、営業内容等の助言をし、健全な営業ができるよう目指す。
- **対象**：本法人の会員資格所持者がいる教室。

② 募集方法

- **募集方法**：ホームページに公示し、広く一般社会に公表するとともに、本法人機関誌にも掲載する。さらに、認定登録教室の登録及び運営の適正化等に関する規程を載せ不特定多数の者に周知している。

③ 調査・資料収集に関する活動

- **国際渉外事業**
- **目的**：ダンスをめぐる国際問題や国際競技会等の情報収集、

- **開催期日**：平成29年3月3日(金)
- **会場**：幕張メッセ・イベントホール
- **来場者数**：約850人
- **実施状況**：約850人が参加し、ダンスタイムを中心にダンス講習会やジュニア選手によるデモンストレーション、抽選会などを行った。

- **調査、研究を行う。**

- **内容**：WDC(World Dance Council)に加盟し、協力体制を構築するとともに国際関係の情報収集を行った。国内においては、一般社団法人NDCJへの加盟と管理委員を選出し、情報収集と相互理解に努めた。
- **機関誌「ダンス・マイ・ライフ」作成事業**
- **目的**：本法人が平成28年度に行う諸事業に関し、各事業への理解及び参加を促す。併せて多くの人に、ボールルームダンスの魅力と本法人の活動を広報し、本法人が目指すダンス文化創造の土台づくりに貢献する。また、本誌は本法人と会員をつなぐ媒体として平成28年度の諸事業に関する情報を全国の会員へ伝え、スムーズな事業運営につなげる。

③ 情報システム運営事業

- **配布対象**：本法人会員、全国の教育委員会等
- **発行回数と発行部数**：年間1回、80号を発行した。発行部数は12,500部(非売品)。

④ 資料室運営事業

- **目的**：ボールルームダンスとそれに関連して音楽やスポーツ

- **その他**：「ダンスサミット」(Dance)創作ダンス・フォークダンス・リズムダンス・社交ダンスの4部門に区分されたコンクール」に参加・協力をした。社交ダンス部門においては、12チームが応募・参加した。

- **主催**：Dance Summit in Japan 運営協議会)

- **目的**：11月29日を「ダンスの日」と制定し、この日を中心に子どもから大人までを対象としたさまざまなイベントを全国各地で開催することにより、ボールルームダンスの普及促進に寄与する。各加盟団体及び認定教室等と連携し、全国展開を図りながら、多くの一般の人々にダンスを楽しんでもらう機会をつくることにより、ボールルームダンスの認知度を向上させ、広く国民に浸透させると共に、生涯スポーツとして根付かせることに寄与する。

- **開催期日**：各加盟団体及び認定教室等の実情に合わせ、11月29日を中心に前後1週間で開催した。

- **目的**：不特定多数の一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び認定試験によって指導者を養成・育成することを目的とする認定試験の開催。
- **参加対象**：ボールルームダンスを指導することに関心のある一般の方から、指導技術の向上を目指す会員。
- **実施状況**：アマチュアダンス指導員5級～1級の認定試験は全国5箇所にて開催され延べ61名の受験者があり、48名が合格した。合格率は78.7%に

④ 資格付与に関する活動

- **目的**：第33回の試験までは、国家公安委員会より風俗営業法からの適用除外を受けられる指導者を養成できる特定講習団体の指定を受けて、認定講習及び審査・認定試験を年に2回国家公安委員会指導の下全国9ブロックにおいて開催する事業。(平成27年6月17日風俗営業法改正により、国家公安委員会の指定の必要がなくなった。)
- **参加対象**：プロダンスインストラクター資格を取りたいアマチュアの指導員及び不特定多数の一般の方
- **実施状況**：平成28年度は第35回が4月22日(金)と、第36回が10月28日(金)に開催された。第

① プロダンスインストラクター事業(プロフェッショナルダンス教師資格5級)

- **目的**：第33回の試験までは、国家公安委員会より風俗営業法からの適用除外を受けられる指導者を養成できる特定講習団体の指定を受けて、認定講習及び審査・認定試験を年に2回国家公安委員会指導の下全国9ブロックにおいて開催する事業。(平成27年6月17日風俗営業法改正により、国家公安委員会の指定の必要がなくなった。)
- **参加対象**：プロダンスインストラクター資格を取りたいアマチュアの指導員及び不特定多数の一般の方
- **実施状況**：平成28年度は第35回が4月22日(金)と、第36回が10月28日(金)に開催された。第

⑤ 競技会に関する活動

- **小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ**
- **目的**：「トトオスポーツ振興くじ」の助成を受け、青少年の競技力向上及び心身の健全育成の推進並びに、スポーツの振興及び地域の活性化に寄与する。
- **開催期日**：平成28年8月6日

平成28年度 正味財産増減計算書

自平成28年4月1日～至平成29年3月31日

科目	当期	前期	差額
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用収入	151,014	139,377	
基本財産利息	151,014	139,377	
②特定資産運用収入	922	26,189	
特定資産利息	922	26,189	
③会費等収入	140,552,000	124,593,000	
正会員入会金	1,700,000	700,000	
正会員会費	36,868,000	27,818,000	
登録会員会費	94,218,000	92,927,000	
復帰手数料	224,000	128,000	
団体会費	6,370,000	1,830,000	
認定会員会費	472,000	940,000	
競技会公認料	700,000	250,000	
④公益目的事業収益	21,070,152	77,142,559	
1. 指導者資格認定事業	1,970,000	3,219,000	
2. プロダンスインストラクター試験事業	2,845,015	6,226,327	
3. サマーセミナー事業	698,002	66	
4. 機関紙発行等事業	1,591,000	596,792	
5. 資料室運営事業	1,860	8,170	
6. ジュニアダンス開発事業	19,000	38,501	
7. 定期研修会	0	0	
8. コングレス	0	90,000	
9. 全国地域協会促進事業	0	0	
10. ダンスマイライフ大舞踏会	0	0	
11. 学校学習事業化研究	40,000	80,000	
12. 指導者養成講習会事業(はじめての)	3,546,008	3,505,190	
13. 学校キャラバン隊事業	0	0	
14. 行政、学校、団体等との連携・協力事業	0	0	
15. 優良教室認定	130,000	180,000	
16. ダンスウィーク「ダンスの日」事業	0	0	
17. 東日本復興支援委員会	0	100,053	
18. 競技会事業	10,229,267	63,098,460	
1) 日本国際ダンス選手権大会	3,730,042	34,797,727	
2) 全日本10ダンス選手権大会	0	227	
3) JBDFプロフェッショナルダンス選手権大会	738,002	9,175,276	
4) スーパージャパンカップダンス	1,000,018	10,438,128	
5) 小中高校生ボールルームダンス全日本チャンピオンシップ	4,561,205	5,069,550	
7) ジャパンジュニア	200,000	150,539	
8) 水の都大阪大会	0	912,000	
9) クラス別競技会	0	2,555,013	
⑤収益事業等収益	22,544,817	27,891,084	
1. 教材等出版事業	13,533,740	15,987,647	
2. 資格認定事業(商業)	5,239,000	6,508,000	
3. ブラックプールチケット販売	3,772,077	5,395,355	
4. 外国人招聘手続代行事業	0	82	
⑥雑収益	807,164	697,090	
⑦寄付金	0	100,000	
⑧利息配当金収入	449	7,124	
経常収益計	185,126,518	230,596,423	

科目	当期	前期	差額
(2) 経常費用			
①公益目的事業	82,713,749	207,589,203	△124,875,454
I 一般公益事業	53,281,648	61,489,889	△8,208,241
1. 指導者資格認定事業	9,402,569	11,059,956	△1,657,387
2. プロダンスインストラクター試験事業	4,687,087	7,329,244	△2,642,157
3. サマーセミナー事業	8,200,610	5,362,890	2,837,720
4. 機関紙発行事業等(機関紙・WEB運用)	6,126,049	7,170,159	△1,044,110
5. 資料室運営事業	269,724	68,007	201,717
6. ジュニアダンス開発事業	1,547,889	1,506,846	41,043
7. 定期研修会	3,323,712	4,010,514	△686,802
8. コングレス	0	19,095	△19,095
9. 全国地域協会促進事業	3,635,893	4,149,761	△513,868
10. ダンスマイライフ大舞踏会	2,316,121	0	2,316,121
11. 学校学習支援事業	2,626,590	4,099,353	△1,472,763
12. 指導者養成講習会事業(はじめての)	9,932,913	11,622,777	△1,689,864
13. 学校キャラバン隊事業	21,269	2,780,589	△2,759,320
14. 行政、学校、団体、産業界等との連携・協力事業	0	0	0
15. 優良教室認定	1,032,793	528,444	504,349
16. ダンスウィーク「ダンスの日」事業	153,309	898,550	△745,241
17. 東日本復興支援委員会	5,120	883,704	△878,584
II 競技会事業	29,432,101	146,099,314	△116,667,213
1) 日本国際ダンス選手権大会	12,257,339	74,836,196	△62,578,857
2) 全日本10ダンス選手権大会	19,655	0	19,655
3) JBDFプロフェッショナルダンス選手権大会	2,625,492	16,625,295	△13,999,803
4) スーパージャパンカップダンス	3,158,417	37,169,119	△34,010,702
5) 小中高校生ボールルームダンス全日本チャンピオンシップ	9,233,243	8,895,036	338,207
6) ジャパン・ジュニア・ダンス・フェスティバル	2,053,091	1,344,620	708,471
7) クラス別競技会	84,432	5,114,796	△5,030,364
8) 水の都大阪大会	432	2,114,252	△2,113,820
②収益事業等	20,885,536	31,813,813	△10,928,277
1. 教材等出版事業	10,585,634	16,113,894	△5,528,260
2. 資格認定事業(商業)	4,809,333	8,283,050	△3,473,717
3. ブラックプールチケット販売	4,685,514	6,664,372	△1,978,858
4. 外国人招聘手続代行事業	805,055	752,497	52,558
③管理費支出	39,082,933	42,819,788	△3,736,855
			0
			0
科目	当期	前期	差額
経常費用計	142,682,218	282,222,804	
評価損益等調整前当期経常増減額	42,444,300	△51,626,381	
当期経常増減額	42,444,300	△51,626,381	
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	0	4,326,066	
(2) 経常外費用			
法廷費用	55,216	698,000	
当期経常外増減額	△55,216	3,628,066	
当期一般正味財産増減額	42,389,084	-47,998,407	
一般正味財産期首残高	173,364,950	221,363,357	
一般正味財産期末残高	215,754,034	173,364,950	
II 指定正味財産の部			
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	
III 期末正味財産残高			
	315,754,034	273,364,950	

- **会場**：中央区立総合スポーツセンター(東京都)
- **後援**：スポーツ庁、東京都教育委員会、中央区、中央区教育委員会、(公財)日本レクリエーション協会、読売新聞社
- **協賛**：日本スポーツダンス振興会、バルカールグループ、人形町商店街協同組合
- **参加者数**：325人(延べ404組)
- **来場者数**：約1,700人(2日間合計)
- **実施状況**：未就学の部・小学生低学年の部・小学生高学年の部・中学生の部・高校生の部に分かれ、男女カテゴリー及び女子同士カテゴリーの2部門においてスタンダード・ラテン部門それぞれに競技を行った。
- **② ジャパン・ジュニア・ダンス・フェスティバル**
- **目的**：ボールルームダンスの楽しさを理解してもらうとともに、青少年の健全な発達に資することを目的とし、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- **開催期日**：平成28年8月6日(土)
- **会場**：中央区立総合スポーツセンター(東京都)
- **参加者数**：594人

- **来場者数**：約400人
- **実施状況**：小学生の低学年、中学年、高学年、中学、高校・大学生の5部門に分かれ、カップルではなくソロで踊るシャドウダンスで競技を行った。
- **その他**：大会の一環として、バッジ・テスト及び発表会も開催した。
- **③ スーパージャパンカップダンス 全日本セグエ選手権大会・全日本選抜ダンス選手権大会**
- **目的**：国内のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとしてわが国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- **開催期日**：平成29年3月4日(土)5日(日)
- **会場**：幕張イベントホール(幕張メッセ)
- **後援**：スポーツ庁、千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、国連UNHCR協会ユネスコ、(社)国際知識普及協会、(社)地球環境芸術文化推進機構
- **参加者数**：1,792人(896組) ※前年668人(334組)
- **来場者数**：約4,900人(2日間合計) ※前年約3,600人
- **実施状況**：全日本セグエ選手権(プロのみ)、全日本選抜ダンス選手権(プロ・アマ)、プロ・ライジングスター競技会、スーパーシニア競技会、グランドシニア選手権、全日本ジュニア選手権、全日本ジュニアイル選手権を行った。
- **④ JBDFプロフェッショナルダンス選手権大会**
- **目的**：国内のトップクラスを交えチャンピオンを決定し、併せて室内競技スポーツとしてわが国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- **開催期日**：平成28年10月22日(土)23日(日)
- **会場**：エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育館)
- **後援**：スポーツ庁、大阪府、大阪府池田市、大阪府教育委員会、池田市教育委員会
- **参加者数**：1,894人(947組) ※前年492人(246組)
- **来場者数**：約2,000人
- **実施状況**：プロフェッショナル部門とアマチュア部門の本選以外に、全日本グランプリシニア選手権、シニア選手権等を行った。

- **※日本国際ダンス選手権大会(中止)**
- **※全日本10ダンス選手権大会(中止)**
- **① 海外で開催される競技会のチケットの販売に関する活動**
- **② 商業スポーツ施設インストラクター(JBDFプロフェッショナルダンス教師資格認定、講師・試験員認定試験審査員認定、採点管理者資格認定に関する活動)**
- **目的**：一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び認定試験によって指導者を養成・育成することを目的とする。

収益事業等

① 出版物の刊行販売

● **趣旨**：試験用の資料、会員が指導に必要な教本・教材の製作をする。

● **対象**：会員及び、正式なボールルームダンスを学びたい不特定多数の一般の方

● **制作状況**：本年度は、プロとアマチュアの認定試験用ソロデモのアマルガメーションDVDとソロデモンストレーション用CDを制作し、サマーセミナーのポピュラーバリエーションDVD(フォックストロット・ルンバ編)みんなdeチャチャチャDVD等を制作した。

その他の事業

(相互扶助等事業)

- **海外で開催される競技会のチケットの販売に関する活動**
- **商業スポーツ施設インストラクター(JBDFプロフェッショナルダンス教師資格認定、講師・試験員認定試験審査員認定、採点管理者資格認定に関する活動)**
- **目的**：一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び認定試験によって指導者を養成・育成することを目的とする。

● **参加対象**：① JBDFプロフェッショナルダンス教師5級～1級の講習及び認定試験を行なう。

② 正会員に試験審査員3級～1級の講習及び試験を開催し認定する。

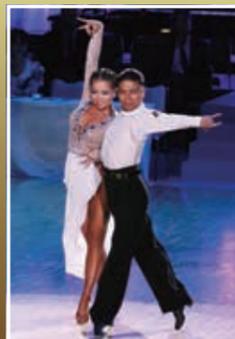
③ 会員に採点管理者資格1次又は2次の試験を開催し、資格を認定する。

● **実施状況**：① JBDFプロフェッショナルダンス教師5級～1級認定試験を全国6箇所にて開催し、延べ67名の受験者があり、64名が合格した。合格率は95.5%になる。

② 試験審査員3級～1級の認定試験を4箇所で行い48名を認定した。採点管理者認定試験を全国3箇所にて実施し、1次試験2次試験合わせて30名受験し合格者30名で合格率100.0%となった。



引退記念スペシャルデモンストレーター



全日本ラテンアメリカンチャンピオン
織田慶治・渡辺理子組

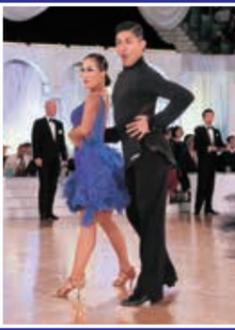


全日本スタンダードファイナリスト
本池 淳・武藤法子組

バルカー・ファイティング・スピリット賞



St
小林恒路・赤沼美帆組(東部)



La
野村直人・山崎かりん(東部)

グランドシニア選手権

St優勝 古澤 誠・緑谷朱三江(中部)
La優勝 清水 久道・飯村美哉子(東部)

全日本シニア選手権

St優勝 渡部 正光・渡部 典子(東部)
La優勝 佐藤 寿一・佐藤美奈子(西部)

ジュニア競技会

St優勝 五月女光政・五月女観佳
La優勝 五月女光政・五月女観佳

ジュブナイル競技会

St優勝 木下 将希・山岡 愛生
La優勝 ホワイトン謙心・ホワイトン夏奈実

アマチュア ラテンアメリカン

優勝	八谷 和樹・皆川 円(東部)
2位	藤井 創太・吉川 あみ(東部)
3位	渡辺 安登・石垣 真衣(東部)
4位	鈴木 奨太・森田 舞夢(東部)
5位	石垣 和宏・三喜穂菜美(東部)
6位	大木 大樹・大木 風香(北海道)
7位	濱田 琉衣・稲村 百香(東部)



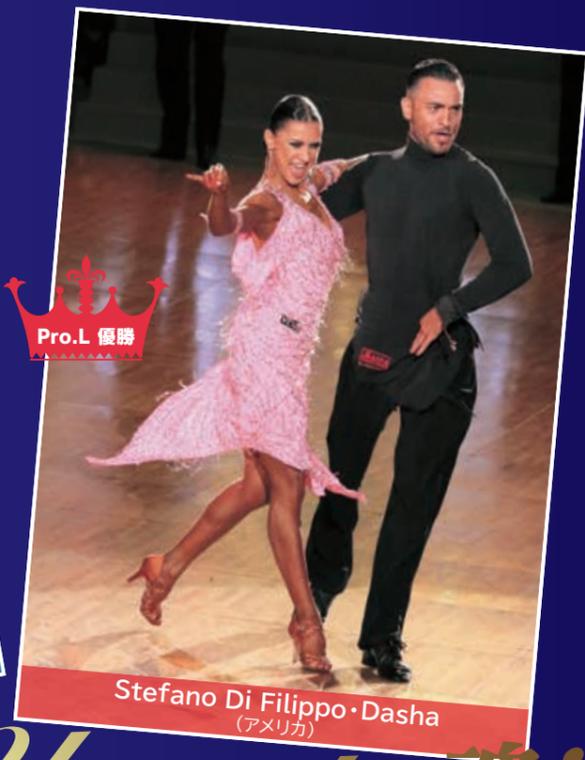
アマチュア スタンダード

優勝	藤井 創太・吉川 あみ(東部)
2位	八谷 和樹・皆川 円(東部)
3位	景山 雄紀・宮原 恵那(東部)
4位	渡辺 安登・石垣 真衣(東部)
5位	山田 恭平・秋山 彩織(東部)
6位	藤森 祐樹・藤森美奈子(東部)
7位	寒河江貴大・熊木 美和(東部)
8位	日比野 湧・和野 歩未(東部)



Pro.S 優勝

Victor Fung・Anastasia Muravyeva
(アメリカ)



Pro.L 優勝

Stefano Di Filippo・Dasha
(アメリカ)

燃え上がれ! Yamato魂!

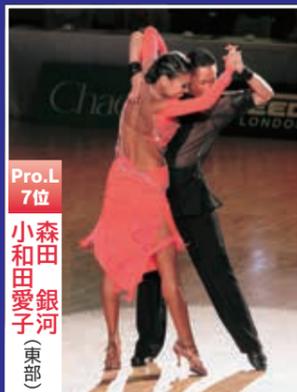
第38回 日本インターナショナルダンス選手権大会

JAPAN INTERNATIONAL DANCING CHAMPIONSHIPS 2017

2017年6月10日(土)・11日(日) / 日本武道館大ホール

主催: (公財) 日本ボールルームダンス連盟 主管: (一社) 東部日本ボールルームダンス連盟

公認: (一社) NDCJ 後援: スポーツ庁 / (NPO法人) 国連UNHCR協会 / (公社) 日本ユネスコ協会連盟



Pro.L 7位
森田 銀子
小和田 愛子(東部)



Pro.L 6位
丸清水 基允
美幸(東部)



Pro.L 5位
正谷 恒揮
齋藤 愛(西部)



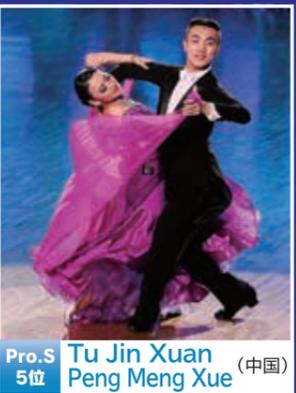
Pro.L 4位
塚田 真介
大介(東部)



Pro.S 7位
新鞍 貴浩
中田裕希子(東部)



Pro.S 6位
浅村慎太郎
遠山 恵美(西部)



Pro.S 5位
Tu Jin Xuan
Peng Meng Xue(中国)



Pro.S 4位
Sergey Sutyrin
Natalia Sazhina(ロシア)



金光・吉田組は引退を表明!

Pro.L 3位
金光 進陪
吉田奈津子(東部)



Pro.L 2位
Nino Langella
Andra(イタリア)



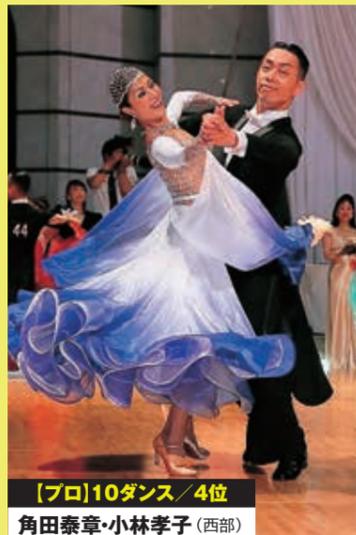
Pro.S 3位
橋本 恵子
恩田 剛(西部)



Pro.S 2位
Domen Krapez
Natascha Karabey(ドイツ)

「新生日本インターの開催となりまして」——。司会の二森可先生は何度も連呼した。一昨年は東部選手会のボイコット、西部選手の出場自粛で選手数が激減。昨年は大会そのものが中止となった伝統ある日本インターは、ようやく日本武道館に帰ってきた。稲川素子新会長のもと、(公財) J B D Fが一致団結。ダンス界、そして愛好家にとって待ち望んだ日本インターは、多くの観客の拍手、選手たちの熱気に包まれ、盛大に開催された。大会1日目のプロL部門は、ステファノ組が優勝、二ノ組が準優勝に輝き、

日本人最高位3位入賞を花道に引退を表明した金光組には、割れんばかりの拍手が送られたほか、清水組、森田組の2組が嬉しい初ファイナル入りを果たした。大会2日目のプロS部門は、5月に悲願の全英チャンピオンに輝いたビクター組が完全優勝。数多の海外の強豪を抑え見事3位に輝いた橋本組にも盛大な拍手が送られた。また織田組、本池組が感動の引退記念デモを披露し、日本インターの歴史に花を添えた。



【プロ】10ダンス/4位
角田泰章・小林孝子(西部)



【プロ】10ダンス/3位
新井 透・新井一恵(東部)



【プロ】10ダンス/2位
久保田豊・比美野めいび(東部)



【プロ】10ダンス/6位
猿田雄二・久保田幸(西部)

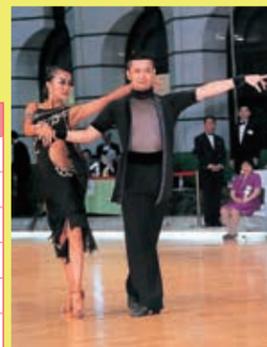


【プロ】10ダンス/5位
三木 真・鈴木善子(東部)



ジャパントロフィー【プロ】スタンダード	
優勝	小林 恒路・赤沼 美帆(東部)
2位	結城 智史・増田 千晴(東部)
3位	本多 龍士・戎野 紗与(東部)
4位	井崎 健太・伊藤 沙織(東部)
5位	廣島 悠仁・石渡ありさ(東部)
6位	三森 秀明・酒井 良美(東部)

ジャパントロフィー【プロ】ラテンアメリカン	
優勝	久野 将也・和田 有可(東部)
2位	中島 光一・奥山 智美(東部)
3位	庄子 洋平・上手 里美(東部)
4位	平川 賢志・吉住絵梨奈(東部)
5位	宮内 隼輔・尾崎 沙織(東部)
6位	関 琢磨・岩田明日可(東部)



ジャパントロフィー【アマ】スタンダード	
優勝	寒河江貴大・熊木 美和(東部)
2位	綾野晃志郎・大澤 栞(東部)
3位	孫 祖博・西村 早織(東部)
4位	廣瀬 享平・輪島 京(東部)
5位	押川 慧悟・和田 知世(東部)
6位	高原 範之・岩崎 有紗(東部)



ジャパントロフィー【アマ】ラテンアメリカン	
優勝	大澤隆太郎・服部 彩加(東部)
2位	石田 茂之・矢野美帆子(東部)
3位	海老原竜太・遊佐美優子(東部)
4位	宗形 隆史・牛渡 葉子(東部)
5位	浜田 佳孝・山口 莉佳(東部)
6位	徳永 琢哉・徳永智恵美(東部)

2017年 King of Dance 全日本10ダンス選手権大会

併催：プロ・アマジャパントロフィー

平成29年9月3日(日) 大森ベルポート「アトリウム」

主催：(公財)日本ボールルームダンス連盟/主管：(一社)東部日本ボールルームダンス連盟
後援：スポーツ庁/写真協力：(株)スタジオひまわり

「2017年全日本10ダンス選手権大会」が、大森ベルポートのアトリウムで開催され、大盛況のうちに終了した。

42回目の開催となる本大会は、King of Danceを掲げ、プロ部門に44組、アマ部門に9組が出場。日頃から磨きかけたテクニックと表現力、スタミナを駆使して、衣装を変えながら10種目を踊り抜いた。

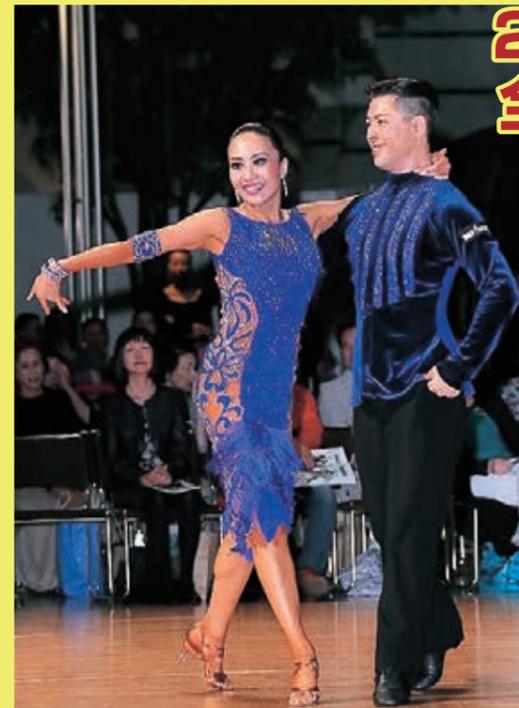
プロ部門は、4種目で1位を獲得した太田組が、この大会の初優勝を飾り、久保田組、新井組が続いた。

アマ部門は、八谷組が全ての種目において1位を獲得し、完全優勝を果たした。準優勝に海老原組、3位に田沢組が続いた。

併催のプロ・ジャパントロフィーは、スタンダードは小林組、ラテンアメリカンは久野組が優勝。アマ・ジャパントロフィーは、スタンダードは寒河江組、ラテンアメリカンは大澤組が優勝を飾った。

オープンスペースで高さ・広さがあり、訪れた人の目に必ず止まる大森ベルポートのシンボルスペース「アトリウム」が、この日はダンス一色に染まり、印象深い一日となった。

来年は、果たして誰がKing of Danceとなるのか。4月に開催予定の埼玉の「深谷ピクチャーコート(深谷市総合体育館)」での戦いが楽しみである。



【プロ】10ダンス/優勝
太田喜之・宮崎茉莉亜(東部)



【プロ】10ダンス表彰式



【アマ】10ダンス/4位
押川慧悟・和田知世(東部)



【アマ】10ダンス/3位
田沢拓都・須田美咲(東部)



【アマ】10ダンス/2位
海老原隼人・タカギルナ(東部)



【アマ】10ダンス/優勝
八谷和樹・皆川 円(東部)



【アマ】10ダンス/6位
加藤誠一・千賀絢子(東部)



【アマ】10ダンス/5位
石田茂之・矢野美帆子(東部)



【アマ】10ダンス表彰式



6位 佐藤純平・亀山聡美 (東部)
5位 小林恒路・赤沼美帆 (東部)
4位 臼井一史・臼井 恵 (東部)
3位 新鞍貴浩・中田裕希子 (東部)



6位 瀬底正太・堀川真琴 (東部)
5位 西井雄紀・春名 梓 (西部)
4位 清水基充・丸市美幸 (東部)
3位 森田銀河・小和田愛子 (東部)



全日本アマ・ラテンアメリカン

優勝	八谷 和樹・皆川 円 (東部)
2位	藤井 創太・吉川 あみ (東部)
3位	渡辺 安登・石垣 真衣 (東部)
4位	石垣 和宏・三喜穂菜美 (東部)
5位	濱田 琉衣・稲村 百香 (東部)
6位	三上 哲史・Jasmiya (西部)



全日本アマ・スタンダード

優勝	八谷 和樹・皆川 円 (東部)
2位	藤井 創太・吉川 あみ (東部)
3位	景山 雄紀・宮原 恵那 (東部)
4位	渡辺 安登・石垣 真衣 (東部)
5位	日比野 湧・和野 歩未 (東部)
6位	山田 恭平・秋山 彩織 (東部)



グランドシニア・ラテンアメリカン

優勝	清水 久道・飯村美哉子 (東部)
2位	大矢部廣昭・中川 弘美 (西部)
3位	山田 進・山田 詠香 (中部)
4位	大河内 譲・大河内久美代 (中部)
5位	野田 和亀・野田 法子 (九州)
6位	三雲 裕爾・三雲 弘子 (東部)

グランドシニア・スタンダード

優勝	古澤 誠・緑谷朱三江 (中部)
2位	高木 勝義・山本 陽子 (西部)
3位	島貫 乾郎・北島奈美子 (西部)
4位	大矢部廣昭・中川 弘美 (西部)
5位	堤 憲治郎・堤 薫 (九州)
6位	嵯上 直道・嵯上 弘子 (北海道)

であり、2つ目はアマチュア選手権でスタンダード・ラテン部門共に八谷・皆川組がチャンピオンとなった快挙の瞬間、3つ目は奇しくもパ・リーグの日本シリーズ決定戦の結果がオープニングパレード前に有り、司会者のホークス優勝のアナウンスに会場内が拍手喝采に包まれた瞬間、最後にプロスタンダード部門で橋本・恩田組がチャンピオンの座を守り抜いた瞬間であり、大きく記憶に残る大会となりました。最後に、来年の開催地「北の大地」北海道連盟にエールを送るものです。



JBDP選手権オープニング くまモンショータイム ショーアップ 精華女子高等学校



2位 浅村慎太郎・遠山恵美 (西部)
優勝 橋本 剛・恩田恵子 (西部)
 プロスタンダード



表彰式



2位 正谷恒揮・齋藤 愛 (西部)
優勝 増田大介・塚田真美 (東部)
 プロラテンアメリカン



表彰式

まずは、熊本地震や九州北部豪雨災害の渦中に有った九州連盟は「I♡Dance、We♡JBDP、ファイト！九州」のスローガンのもと全員一丸となってその職を果たし、本大会を盛況裡に閉じることが出来ました。ことをご報告いたします。

さて、本大会はダンス愛好家以外、音楽愛好家にとっても、洋邦楽が織り交ぜて使用され、特に趣向を凝らされた大会であったと思われました。

例えば、次回開催地である北海道連盟の「北の大地でお待ちしています!!」の言葉を受け、福岡ソフトバンクホークスの応援歌「いざゆけ若鷹軍団」に続いて、「北の国から」の主題歌「遙かなる大地より」のテーマが流され、連盟間の連携、「絆」が強く感じられた楽曲の提供になっていました。

その他にもKary Panyu Panyuの楽曲「Tsukematsukeru」など有ったり、ジャズ風の行進曲で有ったり、児童からグランドシニア世代まで幅広く楽しむことが出来る選曲が行われ、お客様が飽きない工夫もされていました。

極めつけは、本大会の中で4つの圧巻があったことでした。1つ目はプロラテン部門で新チャンピオン増田・塚田組が誕生した瞬間

2017 文部科学大臣杯 JBDPプロフェッショナルダンス選手権大会 第67回全日本アマチュアダンス選手権大会 併催：全日本グランドシニアダンス選手権大会/シニアダンス選手権大会

平成29年10月21日(土)・22日(日) 福岡市民体育館
 主催：(公財)日本ポールのダンス連盟
 主管：九州ポールのダンス連盟
 後援：スポーツ庁・福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会

各部門順位

★小学生低学年の部／男女カップル

スタンダード (W単科)	ラテンアメリカン (C単科)
優勝 吉岡 栄太・堀井日菜子	優勝 吉岡 栄太・堀井日菜子
2位 矢野 響大・黒嶋ひなの	2位 小宮 康平・矢野 朱音
3位 足立 拓海・木下 真代	3位 名塚 瑛太・三上 真代
4位 茂呂 駿舞・今村 朱里	4位 矢野 響大・黒嶋ひなの
5位 角谷 勇紀・斉藤 愛心	5位 足立 拓海・木下 真代
6位 扇原 透矢・橋本 華花	6位 塩野 志峰・北島 杏奈
7位 小宮 康平・矢野 朱音	

★小学生低学年の部／女子同士カップル

スタンダード (W単科)	ラテンアメリカン (C単科)
優勝 山本 優奈・神野 里桜	優勝 佐藤 叶望・竹内 杏奈
2位 竹内 杏奈・佐藤 叶望	2位 山本 優奈・神野 里桜
3位 高田 明穂・近藤梨々香	3位 今村真美香・綿谷明日加
4位 内藤 遙飛・大沼紗也佳	4位 内藤 遙飛・大沼紗也佳
5位 清水 美柚・山田 瀨莉	5位 高田 明穂・近藤梨々香
6位 小池 響・小野寺虹羽	6位 田口 紗羽・吉村 悠花
7位 今村真美香・綿谷明日加	

★小学生高学年の部／男女カップル

スタンダード (W・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S総合)
優勝 木下 将希・山岡 愛生	優勝 木下 将希・山岡 愛生
2位 ホワイオン謙心・ホワイオン夏奈	2位 中村エドワード・中村エリザベス
3位 渡邊 裕太・小西 乙愛	3位 渡邊 裕太・小西乙 愛
4位 齋藤 準一・濱田 安珠	4位 ホワイオン謙心・ホワイオン夏奈
5位 北島 蓮・倉野 友花	5位 齋藤 準一・濱田 安珠
6位 那須野功貴・山田 爽児	6位 那須野功貴・山田 爽児

★小学生高学年の部／女子同士カップル

スタンダード (W・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S総合)
優勝 降旗 沙季・笹澤 凜	優勝 降旗 沙季・和田 享華
2位 野沢さくら・平井 咲希	2位 福田 美月・福原 聖彩
3位 福田 美月・中島 優嘉	3位 安原ゆめり・矢川 莉彩
4位 和田 享華・松本 真宝	4位 中島 優嘉・田口 莉彩
5位 芳野 芭菜・上岡 理音	5位 和田 享華・松本 真宝
6位 田口 莉彩・峯田 彩葉	6位 野沢さくら・平井 咲希

★中学生の部／男女カップル

スタンダード (W・T・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S・R総合)
優勝 五月女光政・五月女睿佳	優勝 五月女光政・五月女睿佳
2位 渡邊 俊介・中村 安里	2位 上岡 裕人・中澤 爽
3位 岡田 悠希・小川 友菜	3位 太田 佳輝・那須野姫佳
4位 上岡 裕人・中澤 爽	4位 山本 壮真・三喜真梨菜
5位 太田 佳輝・那須野姫佳	5位 阿部 快聖・西原明日蘭
6位 吉田 周平・馬谷真利亜	6位 渡邊 俊介・中村 安里
7位 山本 壮真・三喜真梨菜	
8位 前川 智之・山本 琴菜	

★中学生の部／女子同士カップル

スタンダード (W・T・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S・R総合)
優勝 牧野 果礼・佐野 媛菜	優勝 牧野 果礼・佐野 媛菜
2位 和田 滯奈・片岡まりの	2位 大泉 春音・武藤 愛星
3位 滝川 綾乃・伊藤 梨乃	3位 松木 理乃・小川 桃羽
4位 松木 理乃・小川 桃羽	4位 片岡まりの・和田 滯奈
5位 福田 美雨・武内 陽菜	5位 山田 美希・岡部 心咲
6位 大泉 春音・武藤 愛星	6位 馬場美菜子・京谷ひより
7位 馬場美菜子・京谷ひより	7位 福田 美雨・武内 陽菜

★高校生の部／男女カップル

スタンダード (W・T・F・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S・R・J総合)
優勝 渡辺 安登・石垣 真衣	優勝 渡辺 安登・石垣 真衣
2位 日比野 湧・和野 歩未	2位 日比 野湧・和野 歩未
3位 石垣 和宏・三喜穂菜美	3位 石垣 和宏・三喜穂菜美
4位 安部 邦斗・安部 美咲	4位 松浦 龍騎・松浦優莉華
5位 松浦 龍騎・松浦優莉華	5位 安藤 弘倅・沼田 美羽
6位 大矢 健太・鮫島明日美	6位 太田 佳輝・那須野姫佳

★高校生の部／女子同士カップル

スタンダード (W・T・F・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S・R・J総合)
優勝 滝川 綾乃・滝川 舞	優勝 中山 寧々・飯富 芽生
2位 早坂 萌花・阿久津夏瑚	2位 国松 若菜・國馬 藍里
3位 国松 若菜・國馬 藍里	3位 滝川 舞・滝川 綾乃
4位 北川 明歩・北川 和歩	4位 庄子 遙・中野 未菜
5位 馬場美菜子・京谷ひより	5位 小林 美央・磯道 未夢
6位 松木 理乃・小川 桃羽	6位 勝然 美涼・遠藤 梨紗

★小学生低学年の部 ソロ

スタンダード (W単科)	ラテンアメリカン (C単科)
優勝 吉岡 栄太	優勝 黒嶋ひなの
2位 黒嶋ひなの	2位 吉岡 栄太
3位 畠山 桂倫	3位 三上 真代
4位 足立 拓海	4位 矢野 響大
5位 藤枝 大河	5位 寺本 彩央
6位 神野 里桜	6位 内藤 遙飛
7位 矢野 響大	7位 大沼紗也佳
8位 小宮 康平	

★小学生中学年の部 ソロ

スタンダード (W・Q総合)	ラテンアメリカン (C・S総合)
優勝 倉野 友花	優勝 安原ゆめり
2位 安原ゆめり	2位 倉野 友花
3位 阿部 優翔	3位 竹内 杏奈
4位 平松 成都	4位 平松 成都
5位 竹内 杏奈	5位 堀井日菜子
6位 木下 愛華	6位 山本 優奈

★小学生高学年の部 ソロ

スタンダード (W・T総合)	ラテンアメリカン (R・J総合)
優勝 木下 将希	優勝 降旗 沙季
2位 降旗 沙季	2位 和田 享華
3位 小西 乙愛	3位 山下美彩妃
4位 笹澤 凜	4位 木下 将希
5位 高橋 海	5位 福田 美月
6位 福田 美月	6位 渡邊 裕太

★中学生の部 ソロ

スタンダード (T・F総合)	ラテンアメリカン (S・R総合)
優勝 中村 安里	優勝 中村 安里
2位 渡邊 俊介	2位 馬場美菜子
3位 松木 理乃	3位 山本 琴菜
4位 馬谷真利亜	4位 松木 理乃
5位 小倉 里桜	5位 佐野 媛菜
6位 足立 陽貴	6位 足立 陽貴

★高校生大学生の部 ソロ

スタンダード (W・T総合)	ラテンアメリカン (C・R総合)
優勝 日比 野湧	優勝 日比 野湧
2位 安部 美咲	2位 柳田 一気
3位 山本 健太	3位 安部 美咲
4位 土屋 優海	4位 山本 健太
5位 柳田 一気	5位 國馬 藍里
6位 滝川 舞	6位 土屋 優海
7位 田中 美優	



子どもたちを応援する家族たち

小学生高学年の部



男女カップルS・L優勝
木下将希・山岡愛生 (千葉)



女子同士カップルS・L優勝
笹澤凜・降旗沙希 (千葉)

中学生の部



男女カップルS・L優勝
五月女光政・五月女睿佳
(ブルボンDST/東京)



女子同士カップルS・L優勝
牧野果礼・佐野媛菜
(東京)

高校生の部



男女カップルS・L優勝
渡辺安登・石垣真衣
(ブルボンDST/千葉)



女子同士カップルS優勝
滝川綾乃・滝川舞 (愛知)



女子同士カップルL優勝
中山寧々・飯富芽生 (熊本)

JBDF Junior Dance Festival 2017

—ジュニア・ダンスフェスティバル—

2017年8月5日(土)・6日(日) / 中央区立総合スポーツセンター (東京都)



開会式

主催：(公財)日本ボールルームダンス連盟
 後援：スポーツ庁/東京都教育委員会/中央区/中央区教育委員会/
 (公財)日本レクリエーション協会/読売新聞社
 協賛：日本スポーツダンス振興会/バルカークループ



佐藤和博実行委員長の開会宣言
 千田耕平常務理事の挨拶
 稲川素子会長の挨拶
 渡辺安登・石垣真衣組の選手宣誓

例年2日間に渡り開催されてきた「ジュニア・ダンス・フェスティバル」と「小・中・高校生ボールルームダンス全日本チャンピオンシップ」が、13回目を迎える今年から大会名称を「JBDFジュニア・ダンス・フェスティバル」と改め、より規模の大きな大会へと生まれ変わった。大会1日目「ジュニア・ダンスイベント」の内容は、ちびっこダンス大会(旧・未就学児の部)とジュニア・パッセージ・スト。2日目は小・中・高校生ボールルームダンス全日本チャンピオンシップが開催された。

今大会は、昨年より「スポーツ振興くじ」の助成を受けて実施している。今年は新たに協賛企業や協力団体も増え、会場の一角にはアンチ・ドーピングについて説明するブースも設けられた。会場内の環境にも配慮し、株式会社タニタの温湿度計(気温や湿度を計測し、熱中症の危険度を知らせる計測器)を会場の数カ所に設置し、一定の数値に達した場合は注意喚起を行う体制を整えた。来場者にはカバヤ食品株式会社より熱中症対策のタブレットが配布され、観戦時も熱中症に注意するように促した。

1日目はちびっこダンス大会

から始まった。今回の出場組数は延べ90組。出場者は年々増加している。かわいいダンスを一生懸命踊るちびっこたちに声援が送られた。続いてジュニア・パッセージが行われた。延べ140名の子どもたちが、普段の練習の成果を出し切って一杯踊った。午後1時から行われたソロダンス大会では、子どもたちが整列して行進。全国から延べ480名がエントリーし、ラテンアメリカンとスタンダード各5部門で熱戦を繰り広げた。

大会2日目に開催された小・中・高校生ボールルームダンス全日本チャンピオンシップでは全国17都府県から450組を超えるカップルが出場し、16部門で競い合った。小学校低学年の部の優勝者には「文部科学大臣賞」が授与された。

9時30分に開会式が始まり、全国から集まった選手たちが堂々と入場。観客や家族から拍手が起る。都府県のプラカードは、埼玉県川口西中学校ダンス部の生徒さんが担当してくれた。佐藤和博実行委員長の開会宣言、千田耕平常務理事の挨拶に続いて、今年で最後の出場となる高校3年生の渡辺安登・石垣真衣組による選手宣誓が行われた。



ソロダンス大会



ジュニア・パッセージ



ちびっこダンス大会

文部科学大臣賞対象競技 小学生低学年の部



男女カップルS・L優勝
吉岡栄太・堀井日菜子 (山梨)



女子同士カップルS優勝
山本優奈・神野里桜 (神奈川)



女子同士カップルL優勝
佐藤叶望・竹内杏奈 (千葉)

[学校学習レポート]

石川県ボールルームダンス連盟からの報告

はじめてのボールルームダンス 指導者養成講習会の開催

石川県ボールルームダンス連盟では、JBDF本部が開催しているはじめてのボールルームダンス(社交ダンス)指導者養成講習会をJBDF本部学校学習事業部長の堀口宏先生を講師にお招きして平成29年8月10日・11日(第1期)と10月14日・15日(第2期)に白山市「市民工房うるわし」において開催しました。県内外に参加者を募集し、参加者は前期、学校の教員の免許更新者が2名と一般の方、合わせて33名。後期、学校の教員の免許更新者が1名と一般の方、合わせて31名の方が参加しました。

第1期



第2期



平成29年度 第18回サマーセミナー

「みんな de Rumba II」

No.1 《クローズド・ポジション、壁に面して始める》

	フィガー名 及び 注意事項	終わりのスタディ・アライメント	カウント
1	サイド・ベーシック・ムーブメント	壁に面して	QQS QQS
2	アンダーアーム・ターン	壁に面して	QQS QQS
3	スクエア・ベーシック・ムーブメント	壁に面して	QQS QQS
4	スクエア・ベーシック・ムーブメントの4~5歩で左へ1/8回転~ジグザグ 終わりにLSPになる	壁に面して	QQS QQS QQS QQS QQS QQS
5	スライディング・ドア	壁に面して	QQS QQS
6	サイド・ベーシック・ムーブメント(女子は、前半は3歩の前進ウォーク) 終わりにクローズド・ポジションになる	壁に面して	QQS QQS

(16小節)

No.2

	フィガー名 及び 注意事項	終わりのスタディ・アライメント	カウント
1	スパイラル(オープン・CPPで終わる)	壁斜めに面して	2341 2341
2	ニュー・ヨーク・ツー・LSP	中央斜めに面して	2341
3	ニュー・ヨーク・ツー・RSP	壁斜めに面して	2341
4	アンダーアーム・ターン・ツー・L	LODIに面して	2341
5	ハンド・ツー・ハンド・ツー・LSP	LODIに面して	2341
6	ハンド・ツー・ハンド・ツー・RSP(女子はスパイラル・ターン)	LODIに面して	2341
7	アイーダ	中央へ	2341

(8小節)

No.3

	フィガー名 及び 注意事項	終わりのスタディ・アライメント	カウント
1	アイーダ・エンディング1 終わりにオープン・ポジションになる	壁斜めに面して	2341 2341
2	アレマーナ カウント41で右手と右手のホールドになる	壁斜めに面して	2341 2341
3	サーキュラー・ヒップ・ツイスト	壁に面して	2341 2341 2341
4	アドバンス・ヒップ・ツイストの4~6歩	壁斜めに面して	2341

(8小節)

No.4

	フィガー名 及び 注意事項	終わりのスタディ・アライメント	カウント
1	ホッキー・スティック	壁に面して	2341 2341
2	オープン・ベーシック・ムーブメントの1~3歩	中央へ	2341
3	プログレッシブ・ウォーク・バックの3歩	中央へ	2341
4	ロープ・スピニング	壁に面して	2341 2341
5	オープニング・アウト・ツー・R・アンド・L	壁に面して	2341 2341

(8小節)

CD使用曲: DANCE MY LIFE Vol. 7-12『月の光(ベルガマスク組曲より)』

【参考】例として下記のように踊ると1曲踊ることができます。

No.1 ⇒ No.2 ⇒ No.3 ⇒ No.4 ⇒ No.2 ⇒ No.3 ⇒ No.4

No.1は、スクエア・ルンバをイントロとして作成しています。

平成29年度・第18回サマーセミナー教材

①2017ポピュラー・バリエーション解説DVD

スタジオ収録して解りやすくまとめています。
クイックステップ・チャチャチャ2種目収録 3,240円(税込)

②みんなdeルンバII&アメリカンスムース解説DVD

2,570円(税込)

③サマーセミナー記録DVD

当日の講習を全て収めてあります。5枚組10,800円(税込)

④テキスト

サマーセミナー当日のテキストです。1,030円(税込)

●購入をご希望の方は教材申し込み用紙を使ってFAXにてお申込みください。

●代金引換の宅急便にてお送りします。商品到着時に商品代金・送料のほか代引き手数料がかかります。

※サマーセミナー教材の会員割引はありません。

平成29年度
第19回サマーセミナー開催のお知らせ
開催日時:平成30年7月18日(水)・19日(木)
場 所:ティアラこうとう

教材名	一般価格	注文数
ボールルームテクニック	3,780円	
ウイナ・ワルツ・テクニック	1,080円	
ラテンアメリカン	ルンバ	3,240円
	チャチャチャ	3,240円
	サンバ	3,240円
	パンドブレ	3,240円
	ジャイブ	3,240円
ダンス用語解説 (S・L)	2,160円	
☆テキストブック	vol. 1	700円
	vol. 4	1,720円
スタンダード 質疑応答集	ワルツ	2,160円
	フォックストロット	2,160円
	クイックステップ	2,160円
	タンゴ	2,160円
	ウイナ・ワルツ	1,080円
ラテンアメリカン質疑応答集	3,600円	
スケーティングシステム解説書	2,050円	
採点管理者認定試験例題集	1,540円	
プロフェッショナル	5・4級ソロデモ・アマルガメーション	2,160円
	5・4級ソロデモDVD	16,200円
	5・4級ソロデモCD	2,700円
	5級例題集	1,540円
	4級例題集	1,540円
	3・2級スタンダード質疑応答集	2,570円 ◎
	3・2級ラテン質疑応答集	2,570円 ◎
	3級スタンダード例題集	1,540円
	3級ラテン例題集	1,540円
	2級スタンダード例題集	1,540円
2級ラテン例題集	1,540円	
マイライフ	第7集	1,540円
	第8集	1,540円
	第9集	1,540円

☆テキストブックvol.Ⅲの販売は終了しました。
◎プロ3・2級質疑応答集は、旧2級質疑応答例題集と同じものです。
※サマーセミナー教材、IDTA教材の割引はございません。

教材名	一般価格	注文数	
指導教本 (赤)	1,850円		
5・4・3級ソロデモ・アマルガメーション	1,620円		
5・4・3級ソロデモDVD	8,640円		
5・4・3級ソロデモCD	2,700円		
アマチュア	2・1級ソロデモ・アマルガメーション	1,620円	
	2・1級ソロデモDVD	8,640円	
	2・1級ソロデモCD	2,700円	
	5級認定試験例題集	1,540円	
	4級認定試験例題集	1,540円	
	3級認定試験例題集	1,540円	
	2級認定試験例題集	1,540円	
	1級認定試験例題集	1,540円	
	ポピュラーバリエーション第1集DVD	7,710円	
	ポピュラーバリエーション第1集教本	2,570円	
17 サマー 教材 セミナー	ポピュラーバリエーション2017DVD (Q・C)	3,240円 ※	
	記録DVD 2017	10,800円 ※	
	テキストブック2017	1,030円 ※	
	みんなdeルンバⅡDVD	2,570円 ※	
過去サマー セミナー (特別 価格)	ポピュラー バリエーション DVD	2010 (T・J)	2,000円 ※
		2011 (W・C)	2,000円 ※
		2012 (F・R)	2,000円 ※
		2013 (Q・S)	2,000円 ※
		2014 (T・P)	2,000円 ※
	2015 (W・J)	2,000円 ※	
みんなde シリーズDVD	タンゴ	2,000円 ※	
	チャチャチャⅡ	2,000円 ※	
テキストブック	2015	500円 ※	
	2016	500円 ※	
日本インター規定フィガー集DVD	7,560円		
IDTA	テクニックオブボールルームダンシング(ガイ・ハワード)	4,320円 ※	
	テクニックオブラテンダンシング(ウォルター・レアード)	6,480円 ※	

記載の価格は消費税8%を含んでいます。

- 代引でお送りします。送料・代引手数料が別途かかります。
- 教材の発送は、土・日・祝はお休みとさせていただきます。(他不定休有り)
- 返品・返金は承れません。ご注意ください。

※下記より配達時間帯が指定可能です。日にち・曜日の指定はできません。
円 午前中・14～16時・16～18時・18～20時・19～21時

合計 個数	合計金額	円
氏名	ふりがな	JBDF 会員番号
お届け先 住所	〒	電話番号

※ご記入無い場合、割引にはなりません。
*選手登録番号ではありません。
*認定会員は割引対象外です。

IDTA教材の販売開始について

この度、ジュニア・ジュブナイルの規制フィガーが改正されることとなりました(2018年3月3・4日開催スーパージャパンカップダンスより適用予定)。
それに伴いまして、IDTA発行の下記のテクニックブックも当連盟の使用フィガーの範囲となりましたので、教材としての販売を開始いたします。
ご購入ご希望の方は、「教材申込用紙 (FAX用)」にてご注文ください。
なお、代引きの宅急便にて発送いたしますので、お品物代の他に送料と代引手数料が必要となります。ご了承ください。

記

テクニックオブボールルームダンシング(ガイ・ハワード) 4,320円(税込)
テクニックオブラテンダンシング(ウォルター・レアード) 6,480円(税込)

JBDF新会員証について

ダンス・マイ・ライフ81号にてお知らせしましたとおり、資格の名称変更に伴う新会員証を会員の皆様(認定会員除く)に本年8月発送させていただきました。まだお手元に届いていない場合は今年度中に限り無料で発行いたしますので、会員管理担当(TEL:03-5652-7351)までご連絡ください。

DANCE my life

2017
第82号

平成29年12月12日発行

発行所 公益財団法人日本ボールルームダンス連盟
発行人 稲川素子
編集人 石原久嗣
編集部 〒103-0007東京都中央区日本橋浜町2-33-4
日本ダンス会館3F
Tel.03-5652-7351 Fax.03-5652-7355
電話受付は平日午前10時～午後6時、土日祝日定休
ホームページ <http://www.jbdf.or.jp/>

広域
加盟
団体

〒062-0931
北海道 北海道札幌市豊平区平岸1条2丁目5-10 タカダンス栗林ビル2F
Tel.011-827-7611 Fax.011-827-7612
〒103-0007
東部日本 東京都中央区日本橋浜町2-33-4 日本ダンス会館4F
Tel.03-5652-7361 Fax.03-5652-7363
〒453-0003
中部日本 愛知県名古屋市中村区名駅南1-23-14 ISE名古屋ビル602号室
Tel.052-569-5221 Fax.052-569-5223
〒564-0063
西部日本 大阪府吹田市江坂町1-23-34 第2梓ビル701 ダンスフリーダム内
Tel/Fax.06-6192-8321
〒810-0042
九州 福岡県福岡市中央区赤坂1-2-6 赤坂パインマンション2F
イトウヒロシダンススタジオ内
Tel/Fax.092-724-7828